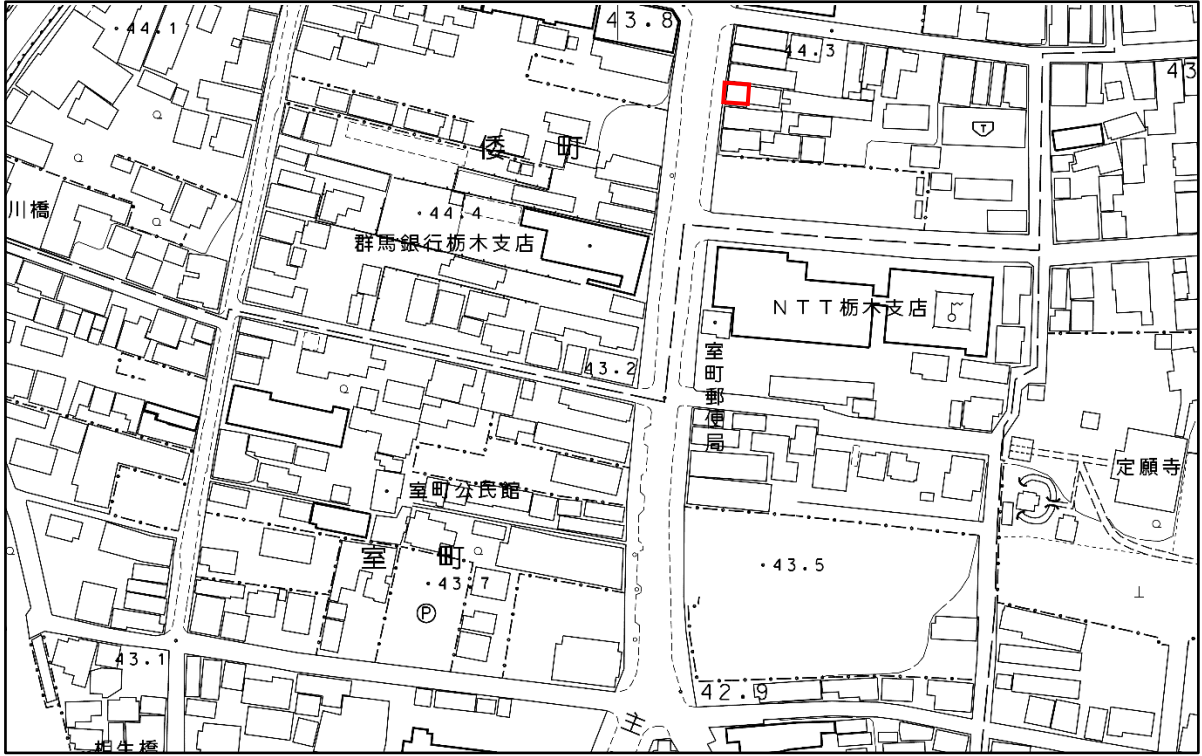


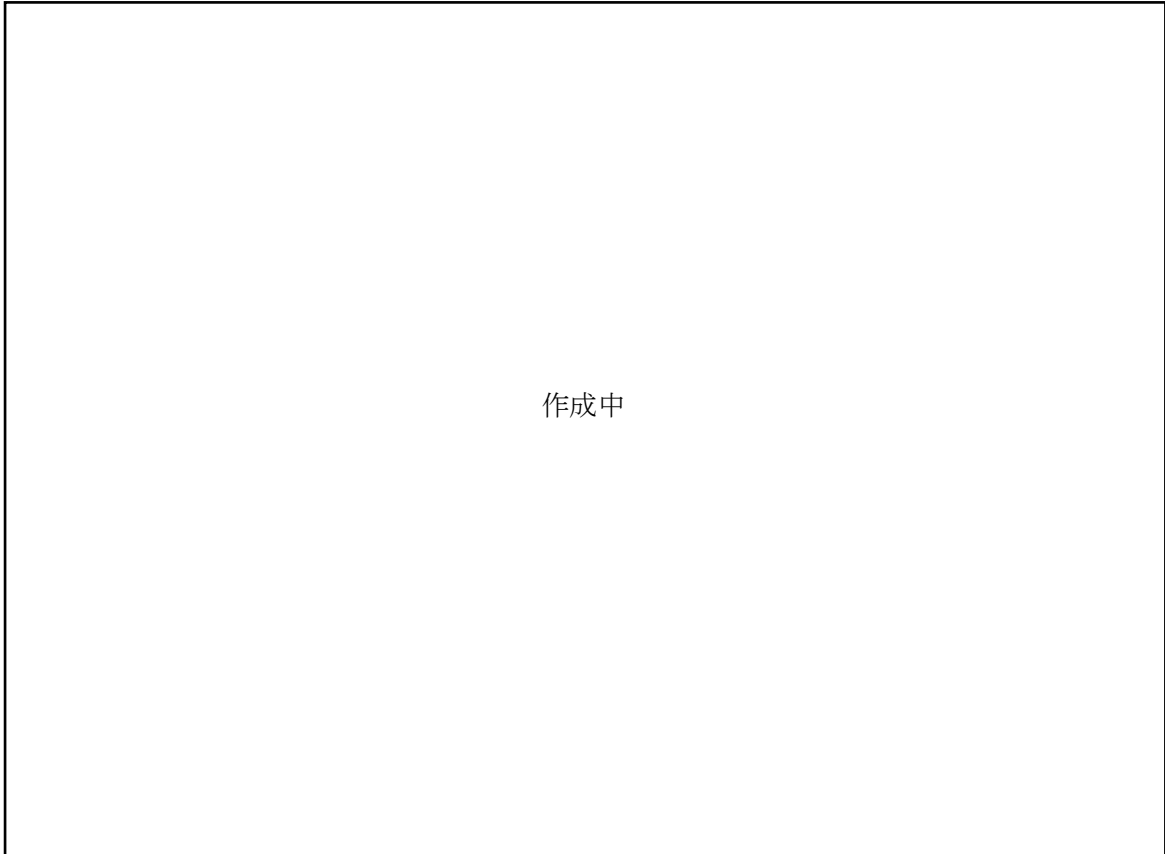
歴史的風致形成建造物 指定台帳

指定番号	20	名称	毛塚紙店見世蔵
指定年月日	令和3年10月1日	所在地	栃木市倭町292番1号
建築年代 (根拠)	明治末期 (墨書)	規模・構造	木造 棧瓦葺 2階建
特徴等	<p>大通りの東側、倭町にあり、この辺りではひととき目立って保存度の良い豪壮な見世蔵である。明治末期の火災後に改築されたもので、小屋梁（中引梁）の墨書によって明治41年5月の上棟であることが知られる。</p> <p>見世蔵は2階建棧瓦葺、切妻平入で、間口3.5間、奥行3間に約4尺の下屋庇を設けている。内外部とも旧状をよく留めているが、店舗内の帳場だけは以前よりやや縮小され、一部が板敷に改変されている。下屋庇先に引戸の溝跡を残し、2階外壁筋に揚戸が設けられている点は、他の見世蔵と同様である。軒先を出桁に3重蛇腹とし、箱棟やかげ盛りを高く上げた重厚な外観は、栃木における明治末期の見世蔵の典型を示すものである。</p>		
形成する歴史的風致 (指定理由)	<p>商家町栃木にみる歴史的風致（栃木の山車祭りにみる歴史的風致）</p> <p>山車祭りの舞台である歴史的な町並みを構成する建造物であり、歴史的建造物が建ち並ぶ町並みを背景に山車が巡行する。</p>		
備考			





案内図



配置図